

令和7年度 年間授業計画

田無工科高等学校

教科・科目	工業 建築計画		単位数	2
対象学年・組	3 学年建築科	教科担任	AA、AB：田中	
教科書	工業749 建築計画（実教出版）			
副教材	必携 建築資料（実教出版）			

教科 工業 の目的：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	工業に対する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。	よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 建築計画 の目的：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築の移り変わりに関する基本的な知識と技術を理解するとともに、建築物を合理的かつ創造的に計画する力を身に付けるようにする。（施工管理試験2級の内容を合わせて学習する）	建築物の計画に関する課題を発見し、各分野の知識・技術を活用して、科学的な根拠に基づき思考・判断し、その解決策を的確に表現する能力を養う。	建築の移り変わりに興味・関心をもち、環境に配慮した安全で快適な建築物を計画する力の向上を目指して、主体的に学習に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	時数
1 学期	<p>【知識及び技能】 日本と西洋の古代から現代までの建築の移り変わりと各時代の歴史的事象との関連について理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 上記の課題について思考・判断し、表現できる能力を身に付けさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 上記の課題に興味・関心をもち、意欲的に学習に取り組む態度を養う。</p>	<p>第6章 建築の移り変わり 建築の移り変わりを学ぶにあたって</p> <p>・指導事項 日本と西洋の古代から現代までの建築の移り変わり と各時代の歴史的事象との関連について理解させる。</p> <p>年表や図版、イラスト等を用いて、建築の歴史に対する興味・関心を高めるようにする。</p> <p>・一人1 台端末の活用、グループ討議 等</p>	<p>【知識・技能】 日本と西洋の古代から現代までの建築の移り 変わりとは各時代の歴史的事象との関連に ついて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 上記の課題について思考・判断し、表現で きる能力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 上記の課題に興味・関心をもち、意欲的に 学習に取り組んでいる。</p>	○	○	○	2
	<p>【知識及び技能】 日本の原始から近世にいたるまでの住宅建築について、 各時代の建築様式の特徴等を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 上記の内容について思考・判断し、表現できる能力を身に 付けさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 日本の原始から近世にいたるまでの住宅建築について、 各時代の建築様式の特徴等に関心をもち、意欲的に取り 組む態度を養う。</p>	<p>第1節 日本の建築（原始から近世まで）</p> <p>1. 住宅建築</p> <p>・指導事項 日本の原始から近世にいたるまでの住宅建築につい て、各時代の建築様式の特徴等を理解させる。</p> <p>図面や写真、映像など視覚的な教材を活用して、各 時代の建築様式の造形や空間の特徴について理解を はかる。</p> <p>・一人1 台端末の活用、グループ討議 等</p>	<p>【知識・技能】 日本の原始から近世にいたるまでの住宅建 築について、各時代の建築様式の特徴等を 理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 上記の内容について思考・判断し、表現で きる能力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 日本の原始から近世にいたるまでの住宅建 築について、各時代の建築様式の特徴等の 理解に意欲的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
	<p>【知識及び技能】 日本の原始から近世にいたるまでの宗教建築について、 各時代の建築様式の特徴等を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 上記の内容について思考・判断し、表現できる能力を身に 付けさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 日本の原始から近世にいたるまでの宗教建築について、 各時代の建築様式の特徴等に関心をもち、意欲的に取り 組む態度を養う。</p>	<p>2. 宗教建築</p> <p>・指導事項 日本の原始から近世にいたるまでの宗教建築 について、各時代の建築様式の特徴等を理解 させる。</p> <p>図面や写真、映像など視覚的な教材を活用し て、各時代の建築様式の造形や空間の特徴に ついて理解をはかる。</p> <p>・一人1 台端末の活用、グループ討議 等</p>	<p>【知識・技能】 日本の原始から近世にいたるまでの宗教建 築について、各時代の建築様式の特徴等を 理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 上記の内容について思考・判断し、表現で きる能力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 日本の原始から近世にいたるまでの宗教建 築について、各時代の建築様式の特徴等の 理解に意欲的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	6
	<p>【知識及び技能】 日本の原始から近世にいたるまでの都市について、都市 建設の目的と各時代における都市の特徴を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 都市建設の目的と、現代都市との関係や問題点などにつ いて思考・判断し、表現できる能力を身に付けさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 日本の原始から近世にいたるまでの都市について、都市 建設の目的と各時代における都市の特徴の理解に意欲的 に取り組む態度を養う。</p>	<p>3. 都市</p> <p>・指導事項 日本の原始から近世にいたるまでの都市につ いて、都市建設の目的と各時代における都市 の特徴を理解させる。</p> <p>図面や写真、映像など視覚的な教材を活用し て、各時代の都市空間の特徴について理解を はかる。</p> <p>・一人1 台端末の活用、グループ討議 等</p>	<p>【知識・技能】 日本の原始から近世にいたるまでの都市につ いて、都市建設の目的と各時代における都市の特 徴を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 都市建設の目的と、現代都市との関係や問題点な どについて思考・判断し、表現できる能力を身に 付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 日本の原始から近世にいたるまでの都市につ いて、都市建設の目的と各時代における都市の特 徴の理解に意欲的に取り組んでいる。</p>	○	○	○	6
定期考査			○	○		1	

